

第23回 ちゅうでん教育振興助成（2023年度）

小・中学校の部 報告書資料

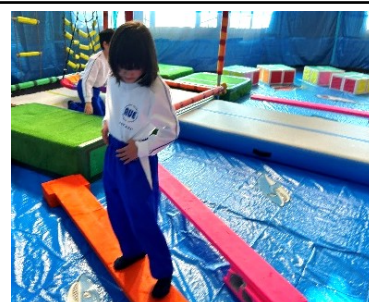
学校名・団体名	愛知教育大学附属特別支援学校
コース	学校支援コース
活動・研究のテーマ	学びを生活に生かす子どもの姿を求めて

〈活動・研究の意義および活動報告〉

体育科「わくわく ピーこあいらんど」の単元の実際

（1）手だてや評価を受けて、それまでより速く歩いて平均台を渡って遊んだあさひ

教師が「海に落ちないように、友達と遊びましょう。」と言うと、あさひは、賢春の後ろを追って一直線に並んだ平均台に向かって歩き出した。賢春が「あさひさん、いくよ。」と言って進行方向に体を向けて平均台を歩き出すと、あさひは、進行方向に対して体を横に向けて進み始めた。一直線に3台並んだ平均台を渡って次の島に着いた賢春が、1台目の平均台を進むあさひの様子を見て「あさひさん、はやくおいで。」と言うと、あさひは、賢春を見た後、それまでと同じように歩いて賢春のいる島まで渡った。教師が「堂真くんと敬大くんが競争をしていますよ。」と言うと、あさひは、進行方向に体を向けて歩いて次々と平均台を渡り、ゴールの島に着いて喜ぶ堂真と、進行方向に対して体を横に向けて進み、堂真から大きく離れてゴールする敬大を見た。賢春が「あさひさん、とうまくんのところにいっしょにいこう。」と言うと、あさひは、①進行方向に体を向けて一歩踏み出し、平均台を歩き出した。そして、それまでより速く平均台を渡り、賢春と一緒に堂真たちがいる島までたどり着いた。賢春があさひに向かって両手を差し出すのを見たあさひは、ハイタッチをして、にっこりした。教師が「あさひさんが平均台を渡った様子を動画で見ましょう。」と言うと、あさひたちは、タブレット端末を見た。動画を見た賢春が「あさひさん、はやくわたれたね。」と言った後、教師が「そうですね。前を向いて速く渡れましたね。」と言うと、あさひは、にっこりした。その後、②あさひは、一直線に並んだ平均台を繰り返し進行方向に体を向けて歩いた。教師が、「新しい橋ができましたよ。」と言って、一直線に並んだ横にある鉤括弧型に置かれた平均台を指差すと、あさひは、賢春の後ろについて新しい平均台に向かって走り出した。③鉤括弧型の平均台に足を乗せたあさひは、平均台を歩く賢春の様子を見て、乗せた足を下ろし、再び一直線に並んだ平均台に足を乗せた。



【横向きで歩いたあさひ】



【一直線の平均台を前向きで歩いたあさひ】



【友達と一緒に動画を見たあさひ】

下線部①は、あさひが、堂真や敬大の平均台の歩き方と結果の違いに着目し、進行方向に体を向けて歩くと速く進めることに気づいたことで表出した姿であると考える。

下線部②は、平均台を賢春の近くで歩いて次の島にたどり着けたあさひが、自分の歩く様子を一緒に動画で見た友達や教師から感想を聞き、前を向いて速く平均台を渡れたことに気づいたことで表出した姿であると考える。

＜ ●自立活動の視点・発達検査等でとらえたあさひの実態 ＞

- 友達の動きや道具の使い方を見て、同じようにまねをすることができる。 【環境の把握（４）】
- 異なる二つのものや動きを見比べて違いに気づくことができる。 【環境の把握（５）】
- ・ ことばに加えて、視覚情報があると、活動を理解しやすい。 (発達検査等)

《 あさひの実態をもとに考えた資質・能力に迫るための手だて 》

- 進行方向に対して体を横に向けて平均台を渡っている友達の様子や、進行方向に体を向けてそれよりも速く平均台を渡っている友達の様子を見せる。

＜ ●自立活動の視点・発達検査等でとらえたあさひの実態 ＞

- 友達と一緒に活動したり、友達からことばをかけられたりすることを好む。【人間関係の形成（１）】
- 教師と一緒に動画を見て、自分の活動している様子がわかる。 【環境の把握（４）】
- ・ ことばに加えて視覚情報があると、内容を理解しやすい。 (発達検査等)

《 あさひの実態をもとに考えた学んだことをつなぐための評価 》

- ◎ あさひが進行方向に体を向けて速く歩いて平均台を渡る様子を撮影した動画を、友達や教師と一緒に見て、友達にあさひの様子について感想を聞き、その感想を教師が短いことばでまとめて伝える。

このように、自立活動の視点や発達検査等からとらえた子どもの実態を取り入れた手だてを講じることで、子どもは、資質・能力を発揮することができたり、同じようにしてとらえた実態を取り入れた評価をすることで、資質・能力を発揮できたことや、発揮することのよさに気づいたりすることができ、繰り返し発揮する姿を表出することが見えた。

